

「イエスはよみがえって、ここにはおられない。」 マルコ16:6【口語訳】

新型コロナが全世界に広がった3年前、当地においても様々な施設が封鎖され、マスク着用が義務化され、街からは人の姿が消えてしまいました。キリスト教会もまた行政の指示に従い、数か月は教会内での礼拝を持つことが出来なくなりました。そう、3年前のイースターは教会閉鎖の中で迎えましたので、どの教会もイースターの礼拝を持つことが出来なかったのです。

私は牧師ですので、礼拝が中止となっても毎日教会に来て、この地の癒しをお祈りしていました。私以外は誰も来ないはずの教会でしたが、閉じていた教会の門の前に、毎日必ず誰かが立ち、あるいはひざまずき、お祈りをささげる姿がありました。それは教会員ということではなく、近所の人たちでした。私たちの教会は日系教会ですが、門の前で祈る人たちはアメリカ人であったり、メキシコ人であったり、韓国人であったり、ともかく近所に住む人たちが代わる代わるに来ては祈って行く、ということでした。当教会はプロテスタントですが、十字を切って祈るカトリック教会の方々の姿もありました。

イースターは、希望を仰ぎ見るその時です。キリストは十字架で死なれましたが、それで終わりではなく、復活されました。絶望を希望に、悲しみを喜びに、嘆きの叫びを賛美の恵みへと変える、それがイースターなのです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023年4月9日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」

マタイ16:18, 19

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

